

教育委員に

先崎太吉氏 山内真弓氏が就任

平成十六年十一月五日、町長より先崎太吉氏（小野新町字中通）、山内真弓氏（夏井字浮内）の両氏へ小野町教育委員の辞令が交付されました。先崎氏は再任となり、今回で三期目となります。



先崎委員長



山内委員

山内氏は任期満了により退任された佐藤清信氏の後任として選任されたものです。

両氏とも、任期は平成二十年十一月までの四年間となります。今後、町の教育行政の振興、発展にご尽力いただくこととなります。

また、同日開催された教育委員会において、左記のとおり委員長の選任、委員長職務代理者の指定が行われました。

- 教育委員会 (敬称略)
- 委員長 先崎 太吉(小野新町字中通)
 - 委員長職務代理者 國分 喜正(飯豊字宮ノ下)
 - 委員 嶋津タミ子(小野新町字丹後坂)
 - 委員 山内 真弓(夏井字浮内)
 - 教育長 吉田 勝人(小野新町字七合田)

第八回県中地方 公衆衛生大会 開催

第八回県中地方公衆衛生大会が十一月十六日に船引町文化センターにおいて開催されました。当町からは保健委員、生活改善推進員として、永年にわたり公衆衛生の向上に尽力された方々が表彰されました。

- 受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)
- 県中地区衛生組織連合会長表彰
優良地区衛生組織活動
受賞者
- 渡邊 敬一(中通)
 - 秋元 光一(横町)
 - 荒井 重信(雁股田)
 - 吉田 勝二(和名田)
 - 優良食生活改善推進員
齋藤富美子(荒町)
 - 古川トミ子(浮金)



ふるさと訪問ツアー

小野町出身者で組織する「ふるさと小野町会」先崎武会長・神奈川県在住氏は、毎年小野町産業祭開催時期にあわせ「ふるさと訪問ツアー」を実施しています。

また、町の各関係機関の代表などと懇談会を持ち、活発な意見交換を行い、ふるさと活性化を提言しています。

今年、第二次世界大戦中小野町に学童疎開していた、東京都荒川区立尾久西小学校卒業の親睦会「尾久あぶくま会(伊藤実代表)」会員十二名が、ふるさと小野町会メンバーとともに、六十年前に過ごした小野町を訪れました。

十月二十三日には、湯沢地区にある湯沢体験農園管理施設で、疎開していた旅館の方々、町当局・商工会・農協関係者などと交流会を行い、和やかな中に昔の思い出、町の将来などを懇談しました。

あぶくま会の方からは、戦時中の食糧難でひもじい思いもしたが、受け入れてくれた旅館関係者から、父母のような叱咤激励を受け、とても小

野町をなつかしく思う。「疎開時は遠足で矢大臣山に体調の都合で登れなかったが、今回初登頂することが出来、宿願が叶った。旅館関係者からは、本当にひもじい思いをしたと思う。もっとお腹いっぱい食べてもらいたかったが、今考えてもつらい。」といった言葉が聞かれ、春山町長からは「小野町をいつまでも第二の故郷と思ってほしい。」と歓迎の意を表しました。

